



# 環境学習

# ニュース News

発行: 茅ヶ崎市環境部環境政策課  
 電話: 0467-81-7176  
 Eメール: kankyouseisaku@city.chigasaki.kanagawa.jp

この環境学習ニュースは、子どもたちの環境意識の向上に向けて、学校教員の方々に役立てていただくことを目的に発行しています。右記の二次元バーコードからオンラインでもご覧いただけます。



## 小中学校の環境への優良な取組紹介 ~C-EMS 外部監査報告~

市は、一事業者として環境への負荷を最小限にする取組を継続するため、茅ヶ崎市独自の環境マネジメントシステム『C-EMS(チームス)』を構築、運用しています。また、C-EMSの有効性を高めるため、毎年、外部監査を実施しています。今年度、訪問して確認させていただいた香川小学校、北陽中学校の優良な取組を紹介します。



### 香川小学校

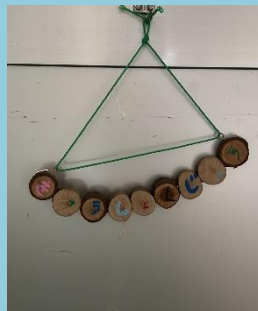
校長先生が電気を消して歩くなど、学校全体で地道に取り組んだ結果、前年よりエネルギー使用量削減に成功。

#### ■総合的な学習での取組 [環境教育]

高学年は、校庭の桜の葉を利用した草木染体験を、地域のボランティアの方の協力のもとで実施しています。

中学年は、校庭にある「香川の森」の落ち葉をただ捨てるのではなく、集めた葉を使って腐葉土の作成をしています。

低学年は、校庭の桜の木を伐採した際に出た端材を再利用して、特別教室等の掲示を作成しました。



普段捨ててしまうものをアップデートして「再利用」

#### ■プラスチックごみの取組 [環境教育]

授業で環境問題を学んだことをきっかけに、文化祭の出し物として地元の方の協力も得て、プラスチックを使用したアクセサリ作りを行いました。その取組を環境保全活動「バイバイプラスチック」※につなげています。

昨年実施したスクールエコアクション活動展にも参加して、「バイバイプラスチックこれからも頑張ってもらいたい」「楽しみながらみんなで取り組むのはとても素敵だと思います」というような感想をいただきました。



※「バイバイプラスチック」は海洋プラスチックごみをアクセサリ等の製品にして付加価値を付けて再利用する活動です。

#### ■どんぐり銀行の取組 [環境教育]

どんぐりを集めて苗木と交換できる取組を行っています。クヌギの苗木2本と交換して校庭に植えました。また、作成した腐葉土を収益化して能登半島地震に募金しました。

どんぐり銀行の通帳→



### ■机や椅子の再利用 [省資源・環境教育]

机や椅子など古くなったものについて、金属部分は販売、天板の部分は花壇の囲いとして再利用しています。

花壇では地元の方の協力で畑プロジェクト（不耕起栽培）を行っています。綿花を使って栽培や糸紡ぎ体験、さつまいものつるでリース作りを行い、環境にどのような影響があるのかを考えながら学習しています。



このような体験を通じて、環境について学習

## 北陽中学校

従来の蛍光灯は2027年に製造終了。消費電力や電気代を抑えられるLEDが主流に。



### ■エネルギー使用量削減の取組 [省エネ]

熱中症対策で、夏場のエアコンの使用が増えています。そのような状況の中で、廊下はできる限り消灯するなど、工夫しながら取組を行っています。

体育館の照明を省エネ性の高いLEDに変更予定です。一般的に蛍光灯の寿命は約10,000時間。それと比較してLEDの寿命は約40,000時間とされています。LEDに変更することで、消費電力が減り、交換の頻度も4分の1になるので、廃棄が少なくなり、資源の有効活用につながるというメリットもあります。



気付いた人が消すことで  
校内に省エネの輪



警告シールの運用は主  
に1年生がしています

### ■SDGsの取組 [省資源・環境教育]

3年生を中心に総合の時間でSDGsの取組を行って、校内にポスターの掲示をしています。

夏の軽装期間はクールビズを目的に体育着の半袖短パン着用を認めています。

また、アルミ缶集め（アルボラ）や生徒会によってエコキャップの回収が行われ、クラス対抗など集めるための工夫をしています。保健委員会では、省エネの意識付けのために節水の呼びかけのポスターを掲示しています。

SDGsの職員向け講習として、講師の方をお呼びして職員が学び、そこで学んだことを生徒へ展開する取組も行っています。



### ■里山学校 [環境教育]

里山公園と連携をして、年4回環境学習を実施し、野菜の収穫体験や公園内のごみ拾い等を行っています。また、地域の清掃を里山公園や学校で行っており、今年も3年生が卒業前に清掃活動を行いました。

# 里山はっけん隊！ 第9期の活動報告

## 里山はっけん隊とは

茅ヶ崎市の北部丘陵は、斜面樹林と低湿地から構成される谷戸（やと）が入り組む複雑な地形で、多様な動植物の生育・生息の場となっています。未来を担う子どもたちが、こうした貴重な自然に親しみ、生物多様性の大切さを認識する機会の提供として、市と（公財）神奈川県公園協会・小田急ビルサービスグループは、茅ヶ崎里山公園を活動フィールドとした親子参加型イベント「里山はっけん隊!」を実施しています。同イベントでは、市民活動団体「柳谷の自然に学ぶ会」の皆様には、はっけん隊リーダーとして協力いただき、子どもたちに里山や生きものの特性について教えていただいています。

### ■第9期の里山はっけん隊!テーマは

「四季の生きものや植物を観察して里山かるたを作ろう!」

今期の里山はっけん隊では、田んぼのあぜを歩いて、生きものの観察や生物多様性について学びます。

また、里山かるた作りでは、田んぼで観察した生きものを題材にかるたの絵札と読み札を作り、全4回の活動を通して1組のあいうえおかるたを作る予定です。

12月14日（土）に開催した冬の里山はっけん隊!では田んぼで観察した生きものや植物を題材に里山かるたを作成しました。他にも、桜の小径で冬に生きる生きものを探して、バッタやカマキリなどぱっと見ただけでは見つけられない生きものたちを楽しみながらはっけんしました。

3月22日（土）に開催した春の里山はっけん隊!では田んぼでカエルの卵塊やオタマジャクシ、アライグマの毘などをはっけんしました。また、畑の村の湿地では里山かるた作りの他に、外来種であるセイタカアワダチソウの除去やトンボ、ホトケノザ、鳥の繁殖について教えてもらいました。



## 環境学習コンテンツのご紹介

市が運営している地球温暖化対策ポータルサイト「ちがさきエコネット」では、【SDGsキッズクイズ】を公開しており、SDGsの17の目標から、6つの目標について、クイズで楽しみながら学ぶことができます。

また、第9期の里山はっけん隊!の活動の様子や今期のテーマでもある里山かるたも掲載しています。こちらのサイトからこれまで作成した里山かるたをダウンロードできるようになっています。2025年秋の里山はっけん隊!終了後に全かるた完成予定。



←SDGsキッズクイズ  
里山かるた→



ぜひ、学校でも遊んでみてください。

# みんなの力で生物多様性の環境を守ろう

環境省では、日本の複雑で多様な生態系の劣化をいち早くとらえ、適切に生物多様性の保全へつなげることを目的として、2003年に「モニタリングサイト1000」事業を始めました。

モニタリングサイト1000は、全国に1000か所以上の調査サイトを設置し、100年以上モニタリングを継続することで、基礎的な環境情報の収集を長期にわたって継続して、日本の自然環境の質的・量的な劣化を早期に把握することを目的としています。

モニタリングすることは、人の健康診断に似ています。定期的にチェックすれば、生態系で生じた異常を早く見つけることができ、すぐに対策をすれば、回復も早く、費用も安く済む場合があります。また、対策をした場合はどう回復したのかを知るためにもモニタリングが大切になります。

こういった調査の結果から、動物の個体数や植物の種数が減っていることが分かりました。地域の自然を大切に思い、調査を続ける人たちのためにも、調査で分かったことをどうやって環境を守るために活用していくかを一人一人が考えていくことが重要になります。

出典：生物多様性センター「モニタリングサイト1000」



## 生物多様性講演会の開催

令和7年3月21日(金曜日)に、市役所本庁舎会議室にて、生物多様性講演会を開催しました。同講演会は、生物多様性の保全に向けた理解を促進するため、毎年開催しています。



今回は、東海大学教養学部人間環境学科教授の藤吉正明さんを講師に迎え、「生物多様性の保全!～茅ヶ崎の生きものの現状と今後について考える～」をテーマにお話していただきました。



人類が持続可能な形で豊かな生活をしていくためには、自然環境、特に生物とのかかわりを意識した環境保全活動の実践や人間社会と自然環境の調和を考えること等が必要である。そのような取り組みの重要なキーワードになっている生物多様性について茅ヶ崎の生きものの現状を交えてお話をしていただきました。

また、生物多様性の高い生態系を維持するためには、絶滅危惧種の保全対策や外来植物を駆除することが望まれており、日本のレッドデータ検索システムで絶滅危惧種等の確認ができることや保全活動を継続的に進めるためにも個人及び団体としてできることを考えて、地域社会において行動をする必要があると教えていただきました。

生物多様性講演会→



## 環境学習リンク集

市HPで公開している環境学習支援サイト【ちがさきエコスクール】は、環境学習に使えるコンテンツをたくさん紹介しています。例えば、「環境学習リンク集」では、動画で「茅ヶ崎の四季と自然」や「環境事業センターごみ焼却処理施設のしくみ」等を見たり、「SDGs キッズクイズ」で楽しみながら気候変動、省エネ等について学ぶことができます。ぜひ授業などで活用していただきますようお願いいたします。



←ちがさきエコスクール  
環境学習リンク集→

